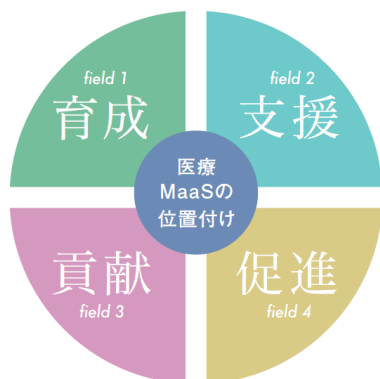


# マース 医療MaaSとは？

MaaS（Mobility as a Service）は、交通とサービスを組み合わせて新たな価値を提供する考え方です。医療MaaSは、医療機器や通信環境を備えた車両を用いて、病院に行きづらい方々に医療サービスを届ける、新しい医療のかたちです。



## 1 医療技術者の育成

医療MaaSを活用した教育プログラムを展開。地域医療が抱える問題(医療過疎地域)にも対応できる人材を養成する

## 2 災害時の医療支援

自然災害が頻発する日本において、災害時に迅速な医療支援を行うため、地方自治体や医師会等と連携し、災害現場へ医療を提供するモバイル医療システムの実現を目指す

## 3 地域医療への貢献

医療過疎地域における住民の医療アクセス向上を図るため、地域病院や診療所と連携し、オンライン診療のインフラ整備を目指す

## 4 地域住民の健康促進

健康で暮らせる街づくりに貢献するため、地域住民に対して医療MaaSによる健康チェックや医療相談などを行う



## 岐阜医療科学大学

### 関キャンパス

保健科学部 | 臨床検査学科 / 放射線技術学科 |  
大学院 | 保健医療学研究科 |  
〒501-3892 岐阜県関市市平賀字長峰795-1  
TEL:0575(22)9401(代) FAX:0575(23)0884

### 可児キャンパス

看護学部 | 看護学科 |  
薬学部 | 薬学科 |  
助産学専攻科

〒509-0293 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3  
TEL:0574(65)6555(代) FAX:0574(65)7801

www.u-gifu-ms.ac.jp



岐阜医療科学大学

# 医療MaaS の取り組み

地域と大学をつなぐ  
新しい医療教育のかたち



岐阜医療科学大学  
GIFU UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

2025年6月発行



## なぜ、いま 医療MaaSなのか？

高齢化や医療機関の減少が進む中、地域における医療資源の偏在が深刻化しています。岐阜医療科学大学では、こうした現状を踏まえ「医療MaaS(移動診療車)」を導入。訪問医療にも対応した医療人材の育成をめざし、実践的な教育プログラムを新たに始めました。



着色・・・医師少数区域(西濃圏域・飛騨圏域)

※岐阜県「岐阜県のへき地医療の現状をまとめた概要図」をもとに作成

## 学生の“現場意識”を育てる学びの場

2つのキャンパスを仮想の医療過疎地域や病院に見立てた演習を実施。学生はオンライン診療やチーム医療の一連の流れを体験しながら、現場で必要とされる判断力・連携する力を学びます。「医療を届ける」体験を通じて、地域とつながる医療人の育成を目指します。

### 医療MaaSを活用した教育モデル

